

Let's くみあい
高教組

2-3面 春闘特集 定年延長
4面 不祥事問題を考える
障害児学校学習交流集会



第364号
2012年
2月20日

発行所
静岡県高等学校障害児学校教職員組合
静岡市葵区駿府町1-12
高教組新聞編集委員会
http://www.s-koukyouso.jp/
e-Mail info@s-koukyouso.jp
TEL (054) 254-6900
FAX (054) 254-0814

高教組しんぶんは組合費とカンパによって発行されており、全教職員に配布しています

都道府県別処分内容別懲戒免職の状況

*23年度の宮城・福島・岩手の教職員数は22年度のデータ

Table with 3 main columns for 平成23年度 (1/31現在), 平成22年度, and 平成21年度. Each column lists prefectures and their respective disciplinary actions (A, B, C, D) and dismissal rates.

※平成21,22年度のデータは文部科学省「教育職員に係る懲戒処分等の状況について」公表資料による。
※平成23年度のデータは、都道府県・政令都市教委の記者発表資料および官報の懲戒免職による「教育職員免許失効公告」、及び報道資料等による。
※表中のA～Dは懲戒免職となる原因を示し、それぞれ、A「わいせつ行為」B「酒気帯び・飲酒運転」C「公金横領」D「その他(窃盗・覚醒剤など)」

校名公表問題
高教組の申し入れに
監査委員会が文書回答を約束

の平均は約〇・〇二%で

免職者の発生率(発生件数÷教員数で割ったもの)

の平均は約〇・〇二%で

5000人に一人
懲戒免職の教職員

昨年夏以降、県内の教職員による「不祥事」が頻発しました。マスコミの論調や県議会で、教職員の「モラルの低下」や教育委員会の「指導力」が問題視されました。

日本経済にも
深刻な影響

国家公務員の賃金は従業員50人規模以上の民間賃金を基準に勧告によって毎年調整されます。それが民間を含む労働者全体の賃金に影響を与えます。

消費増税に執念
野田首相

国家公務員賃金を平均7.8%カットする「国家公務員給与臨時特例法案」は6月の国会提出以来、組合の強い反対(連合は労働協約権回復とセットで削減に同意)、人事院総裁の遺憾表明などから継続審議になっていました。



署名11万5226人分を提出 (四面に関連記事)

国民に二重の困難を
押し付けるもの

今回の措置は、消費税増税のために「身を切る」ポーズを国民に見せることが動機になっています

公務員賃金引き下げ阻止
-2.10 中央総行動-

消費増税、震災復旧、TPP、原発問題、公務員賃金削減阻止などの諸要求を掲げ、省庁前要請行動、中央集会、銀座パレードなどを展開し、世論にもアピールしました。全国から7000人が集まり、高教組からも2人が参加しました。

署名は昨年5月の浜岡原発停止後から取り組まれ、2度の集会を以て8カ月で10万人分を超えました。県民世論は、原発の廃炉や安全確認なしの再稼働反対を求めています。

日比谷野音での集会

国家公務員賃金引き下げ強行を突破口に、消費税増税をはじめ、年金・医療の大改悪など国民負担を押し付けようとする動きが強まるも、全教は、全労連・国民春闘共闘とともに、2月10日(金)中央総行動を行いました。

「お前はズレがわかつたらん」

詩人に言われたんです。「お前の文章は、のどが渴けば水を飲むって感じなんだなあ」

視座

「お前はズレがわかつたらん」

文学部の学生だったころ、ある老詩人に言われたんです

「お前はズレがわかつたらん」

文学部の学生だったころ、ある老詩人に言われたんです

主張

「子どもの貧困率」の上昇 奨学金制度の拡充改善は緊急の課題

近年急増状況にある就学援助(小中学校)の認定率は、全国平均で10年度、要保護、準要保護あわせて15.3%となっており、前年比0.8%増となっている。学校別では7割8割を超える認定児童・生徒が、完全全奨学金45%、30万人近い完全失業状況の長期化や非正規労働者の増加(正規労働者313.5万人に対し、非正規労働者171.7万人、11年第一四半期)も子どもの貧困と格差の広がりに大きな要因となり、影響を与えている。

野田内閣は、消費増税に執念を見せながら、文科省が3年連続で要求していた「給付型奨学金事業」は、またも閣議決定を見送りました。

「残業が当たり前」の勤務は全く改善されていない。10年度の全日制高校教職員の1か月一人平均の超勤は34.7時間、特支は17.4時間(県教委のデータを分析)です。過労死認定基準の80時間以上の全日制高校教員は毎年増えています。08年9.9%、10年11.7%。文科省調査(06年度)に基づくと月平均一人57時間です。静岡が全国より少ないデータに過ぎない。一方賃金は毎年減り続けています。平均年収は10年間で10%以上低下し、66万円減。国家公務員賃金カットが実施されれば、さらに減幅は大きくなります。

「お金の心配なく学校に通える」状況をどの子どもにも保障するのは、大人の社会的責任です。給付型の奨学金の創設は切実な要求であり、緊急に実施すべき施策です。

高教組は、給付型奨学金制度の導入と奨学金制度の拡充を求め、要求書を提出しています。県教委、県知事は前向きな回答を返しています。県教委、県当局は具体的な改善拡充の施策を早急に示すべきだと明らかにしました。

「子ども」の貧困率の上昇

野田内閣は、消費増税に執念を見せながら、文科省が3年連続で要求していた「給付型奨学金事業」は、またも閣議決定を見送りました。

「残業が当たり前」の勤務は全く改善されていない。10年度の全日制高校教職員の1か月一人平均の超勤は34.7時間、特支は17.4時間(県教委のデータを分析)です。過労死認定基準の80時間以上の全日制高校教員は毎年増えています。08年9.9%、10年11.7%。文科省調査(06年度)に基づくと月平均一人57時間です。静岡が全国より少ないデータに過ぎない。一方賃金は毎年減り続けています。平均年収は10年間で10%以上低下し、66万円減。国家公務員賃金カットが実施されれば、さらに減幅は大きくなります。

奨学金制度の拡充改善は緊急の課題

野田内閣は、消費増税に執念を見せながら、文科省が3年連続で要求していた「給付型奨学金事業」は、またも閣議決定を見送りました。

「残業が当たり前」の勤務は全く改善されていない。10年度の全日制高校教職員の1か月一人平均の超勤は34.7時間、特支は17.4時間(県教委のデータを分析)です。過労死認定基準の80時間以上の全日制高校教員は毎年増えています。08年9.9%、10年11.7%。文科省調査(06年度)に基づくと月平均一人57時間です。静岡が全国より少ないデータに過ぎない。一方賃金は毎年減り続けています。平均年収は10年間で10%以上低下し、66万円減。国家公務員賃金カットが実施されれば、さらに減幅は大きくなります。

学生バイト並みの賃金 超多忙な青年教師は

超勤手当を民間並みの25%や35%増で払えば、1人平均で月11万円。超勤80時間は月25万円。年300万円の残業手当になり、タダ働きは放置しながら貸下げでは働く意欲を減退させます。子どもたちへの教育にも悪影響を生みます。

多忙な生活を持つ青年教師の場合、月100時間超勤務すると、全労働時間から算出して、時給は千円程度になります。持ち帰り手当制度の創設は大きな課題です。

ふえる病気が しかし病院にも行けない

多忙化のため、病気になる教職員が増えています。要治療者は10年前の1.7倍の22%です。「1ヶ月80時間以上の超勤者は健康管理医の面談指導を受けることができる(労安法)」となっています。しかし面談実施率は0.7%です。病気が急増する背景は異常な勤務とストレスです。

精神疾患が急増 背景は異常な勤務とストレス

精神疾患による休職も急増しています。本県は病休職に対する比率は10年度79%です。全国でもほぼ同様の傾向です。潜在的な疾患はこの何倍もあると考えられます。多くの教職員が心身を病み、子どもたちにとっても不幸です。この背景には、多忙の中でストレスを貯めている実態が、改善に向けた具体的な策を講ずるべきです。

病休職者と 精神疾患休職者の推移

病休職者()内は在籍者に対する%
精神疾患に対する精神疾患による休職者

年度	病休職者	在籍者に対する%	精神疾患休職者	精神疾患に対する%
95	3644人	0.38%	1240人	34%
2000	4922人	0.53%	2260人	46%
05	7017人	0.76%	4178人	59%
10	8660人	0.94%	5407人	62%

収入の減額 (本県職員2000年を基準)

04年 -35万円
09年 -53万円
11年 -66万円

7.8%カットされると
←過労死基準超(月80h~の教職員%)
9.9% 11.7%

賃金低下は日本だけ 大企業と富豪はポロ儲け

サラリーマンの平均年収は、最近の10年間で49万円(11%)減っています。欧米諸国は30%前後です。

賃金が上がっています。減少は日本だけです。大企業(資本金10億円以上)の内部留保は、同期に1.5倍増。従業員1人、約3千万円です。その1%を使うだけで、月に2万円位の賃上げが可能です。更には、金持ちが多く持つ株の配当課税は10%に下げられ、私たちの預金利子課税の20%より安いです。アメリカの大富豪、パフエツト氏が「私の税率は社員より低い。もつと金持ちに課税せよ。」と言うのと対比的な日本の富豪の姿です。

なぜ! 日本だけ賃金がさがる!

資料:OECD統計より作成

1997年=100とした賃金指数

年	イギリス	EU(27ヶ国平均)	アメリカ	フランス	ドイツ	日本
95	100	100	100	100	100	100
97	110	105	105	105	105	100
99	120	115	115	115	115	100
01	130	125	125	125	125	100
03	140	135	135	135	135	100
05	150	145	145	145	145	100
07	160	155	155	155	155	100
09	170	165	165	165	165	100
10	180	175	175	175	175	100

結婚できない低収入 非正規は3人に1人

今や日本の非正規雇用は3人に1人の割合。10年間で14倍増。年収200万円以下の労働者は、1千円以下を持つこともできません。結婚も子どもを持つこともできません。求める声もあり、判断を許しません。

13年度から実施の 「定年延長」の内幕は

希望する場合、短時間勤務が可能となる措置。役職定年制は本省の課長以上の一定の範囲の管理職に適用(校長等が適用外)。

希望する場合、短時間勤務が可能となる措置。役職定年制は本省の課長以上の一定の範囲の管理職に適用(校長等が適用外)。

人事院は、13年度から 実施予定の、定年延長に

関する「意見の申し出」を行いました。主な内容は以下の通りです。

- ・13年度から3年に1歳ずつ段階的に引き上げ、25年度には65歳定年
- ・給料月額には60歳前の73%。その後昇給なし
- ・一時金の年間支給月額、3.00分
- ・教職調整額、地域手当は給料月額に連動
- ・養育手当、住居手当等は60歳前と同額

希望する場合、短時間勤務が可能となる措置

希望する場合、短時間勤務が可能となる措置。役職定年制は本省の課長以上の一定の範囲の管理職に適用(校長等が適用外)。

希望する場合、短時間勤務が可能となる措置

希望する場合、短時間勤務が可能となる措置。役職定年制は本省の課長以上の一定の範囲の管理職に適用(校長等が適用外)。

超多忙な青年教員の時給はアルバイト並み

- 月給25万円
- 土日の部活手当 月2万円
- 超勤時間100時間(月)
- 正規時間161時間
- 持ち帰り仕事(1日1時間~月30時間)と仮定すると

$$\text{時給} = \frac{(25+2) \times 10000(\text{円})}{161+100+30(\text{時間})} = 928\text{円}$$

ふえる病気が しかし病院にも行けない

多忙化のため、病気になる教職員が増えています。要治療者は10年前の1.7倍の22%です。「1ヶ月80時間以上の超勤者は健康管理医の面談指導を受けることができる(労安法)」となっています。しかし面談実施率は0.7%です。病気が急増する背景は異常な勤務とストレスです。

精神疾患が急増 背景は異常な勤務とストレス

精神疾患による休職も急増しています。本県は病休職に対する比率は10年度79%です。全国でもほぼ同様の傾向です。潜在的な疾患はこの何倍もあると考えられます。多くの教職員が心身を病み、子どもたちにとっても不幸です。この背景には、多忙の中でストレスを貯めている実態が、改善に向けた具体的な策を講ずるべきです。

収入の減額 (本県職員2000年を基準)

04年 -35万円
09年 -53万円
11年 -66万円

7.8%カットされると
←過労死基準超(月80h~の教職員%)
9.9% 11.7%

なぜ! 日本だけ賃金がさがる!

資料:OECD統計より作成

1997年=100とした賃金指数

年	イギリス	EU(27ヶ国平均)	アメリカ	フランス	ドイツ	日本
95	100	100	100	100	100	100
97	110	105	105	105	105	100
99	120	115	115	115	115	100
01	130	125	125	125	125	100
03	140	135	135	135	135	100
05	150	145	145	145	145	100
07	160	155	155	155	155	100
09	170	165	165	165	165	100
10	180	175	175	175	175	100

正規雇用者と非正規雇用者の推移

年	正規雇用者(万人)	非正規雇用者(万人)	非正規雇用者比率(%)
90	4,373	870	20.0
95	5,371	1,088	20.3
98	5,980	1,161	19.6
00	6,359	1,258	19.8
02	6,468	1,394	21.5
04	6,381	1,536	24.1
06	6,334	1,646	26.0
08	6,334	1,719	27.1
10	6,334	1,890	30.0
11	6,334	2,035	32.1

教育実践 わたしの出会った こどもたち(1)

元 中央特支勤務 松本正良

「陽子先生、今日も家庭訪問です。同僚の先生が言った。一年生担当の陽子先生は、このころしょっちゅう家庭訪問を繰り返している。ムンちゃんという子は、入学式に顔をだし、以来、ほとんど学校に来ていないらしい。」「家に行っても会えないみたいよ。」「もう一人の先生が言った。家庭訪問でドア越しに話が出来たのは初めの頃だけで、最近は居留守をつかれていたらしい。」「家庭訪問もいけれど、残った子はどうしているのかしら。」「学年の先生からも不満が出ています。」「学校に来るところまでは、親の責任だよ。」「この指導で大切なことの一つに、生活のリズムを作るといいます。景には、多忙の中でストレスを貯めている実態が、改善に向けた具体的な策を講ずるべきです。」

「ああ見えてもムンちゃんは、結構できることがあるのよ。いろいろとやってくれたこと、あげたいこともあるんだけど、本人が来ないことには始まらないですよ。」「こどもの生活を作るには親の生活がしっかりしていないといけない。」「今日、ムンちゃん来たのよ。しばらくした後、報告してくれた陽子先生の笑顔は実にまぶしかったです。」

急減する国家公務員 でも国の借金は急増

政府は「公務員の総人員削減」といいます。しかし、国家公務員数は10年前に比べて6割増えています。最低生計費は、単身者で年間300万円です。

急減する国家公務員 でも国の借金は急増

政府は「公務員の総人員削減」といいます。しかし、国家公務員数は10年前に比べて6割増えています。最低生計費は、単身者で年間300万円です。

急減する国家公務員 でも国の借金は急増

政府は「公務員の総人員削減」といいます。しかし、国家公務員数は10年前に比べて6割増えています。最低生計費は、単身者で年間300万円です。

急減する国家公務員 でも国の借金は急増

政府は「公務員の総人員削減」といいます。しかし、国家公務員数は10年前に比べて6割増えています。最低生計費は、単身者で年間300万円です。

均等待遇をめざして 今年度確定で 年休の繰り越し実現

臨教部

職場アンケートに寄せられた「空白の日を無くしてほしい」「休暇日数を同じにしたい」などの切実な声を県教委に届け、3年がかりの交渉でやっと有給休暇の繰り越しが実現しました。

総務省が非正規職員の待遇改善の通知を出してから3年が経とうとしていますが、しかし、県教委は非常勤講師に対して、災害時や裁判員選ばれる時の有給扱いを未だに実施していません。怠慢と一言を言えませんが、国と同様に介護休暇制が

第11回「全国障害児学級・学校学習交流集会in滋賀」は、1月7日から3日間にわたって開催され、全国からの参加者は、実数1462人、これまでに最高となりました。静岡県からも未組合員の先生を含め23名の参加があり、1名の先生が組合に加入するうれしいニュースもありました。以下参加された浜名特支の石田かおりさんの報告です

家族の説得が大変だったけど 参加して良かった

— 浜名特支 石田かおり —



今回の「学習交流集会」に参加するにあたって、家族の説得が大変でした。これまでは、参加したくても、小学生の子どもを夫にお願いする前にあきらめていました。しかし今年絶対行きたい、「もっと広い視野で障害児教育

を勉強したい」という気持ちが強くなり、家族を説得し参加することができました。参加してよかった点はいくつかあります。興味のある分科会に参加でき、全国の先生方と一緒に学べる。静岡県の特別支援学校の先生方と交流できる。おいしい食事とお酒で全国のおもしろい先生方をみられる。普段とは違う環境に居ることで、気分転換できる。などたくさんあります。特に勉強になったのは、「わくわくどきどき楽しい美術」でした。私は、図工の授業が大好きで、こ

2年ほど学校の研修で授業研のT1でした。いいアイデアがもらえるといいな。と思い参加しました。ここでは、アイデアと言うよりは、子どもの造形表現能力の発達の道筋にあわせた指導を学習することができました。「文字指導の前の描画指導の大切さ」や「絵の描き方を教えるのではなく発達の段階を待ち、できたら誉める」ということです。現場でも、個別の指導計画の目標を達成しなく

てはと考えて、描き方を教えてしまい、その子の感性を伸ばしてあげられない場面が見られました。ここでは、アイディアと個別の目標に縛られるのではなく、子どもの良さを引き出し、「図工は楽しんで自分のできるようになって」という指導をしていきたいと強く思いました。そのために、T・Tで共通理解できるように、上手に自分が話場につくっていきたくて考えさせられました。

記念講演では、龍谷大学の白石正久先生の「共感」は連鎖する。仲間を選びみせず、好きになる。子どもを語り合う」という言葉が胸に残りました。日頃あまりの忙しさで、「〇〇先生すっかりして」なんていう風潮があるなか、そうではなく、「一緒に子どもを育てていこう」という雰囲気を作場につくっていきたくて考えさせられました。

フクジマは見えない戦場

エバグリーン豊田直己講演会

エバグリーン主催の第八回企画展「豊田直己講演会写真展」が、2月4日に藤枝市文化センターで開かれました。会には高校生も含めた実行委員による群読「第五福竜丸」から始まりました。



豊田直己さん(中央)を囲んで

豊田さんは川根町出身のフォトジャーナリストです。世界中から自分の声と写真で、真実を伝えてきました。アメリカの落とした劣化ウラン弾で苦しむイラクの人々。チェルノブイリから25年た

で、原発事故後に自らの命を絶った相馬市の酪農

家の報道は大反響を呼びました。原発から25キロ、浪江町から避難する女性は恐怖と怒りと悲しみをこめて「目に見えない戦場」と表現しました。

しかしまだ原発を続けようとする政治家たち。その真の狙いは、原発がすぐに核兵器に転用できるからです。60年前の戦争は本当に終わっていないのです。最大の敵は「無関心」。「その人々を変えていこう」と、最後に豊田さんは訴えました。

昨年、福島の原発災害にちなむ、原発の話です。篠崎さんは、国会で原発予算が付けられて以来、開けてはいけない「パンドラの箱」が開いたと言います。それが、福島原発事故で最悪の結果を招きました。



講演する篠崎さん

福島の原発では津波から4時間後に炉心が溶融。溶けた核燃料が建屋から外部へ浸透(メルトアウト)した可能性や核燃料が地下水と接触し

2月4日(土)、磐田西高で西部地区・中遠地区合同教研が行われました。午前中に、藤枝西高校の篠崎勇さんによる「原発の真実」の講演が行われました。

福島の原発では津波から4時間後に炉心が溶融。溶けた核燃料が建屋から外部へ浸透(メルトアウト)した可能性や核燃料が地下水と接触し

2月11日(土)には、田方農業高校で、三田地区教研が行われました。粕谷たか子前委員長は、福島県での原発被災地を見た状況を報告。藤枝特支の鈴木穂子さんは、5月と8月に石巻で行ったボランティア活動を報告しました。見渡す限りの瓦礫の中、片付けやヘドロの排出作業、出会った地元の人々とのふれあいなど、被災地の様子を熱く語ってくれました。

震災。原発問題を考える

トイレのないマンションの爆発

福島の原発では津波から4時間後に炉心が溶融。溶けた核燃料が建屋から外部へ浸透(メルトアウト)した可能性や核燃料が地下水と接触し

2月4日(土)、磐田西高で西部地区・中遠地区合同教研が行われました。午前中に、藤枝西高校の篠崎勇さんによる「原発の真実」の講演が行われました。

福島の原発では津波から4時間後に炉心が溶融。溶けた核燃料が建屋から外部へ浸透(メルトアウト)した可能性や核燃料が地下水と接触し

2月11日(土)には、田方農業高校で、三田地区教研が行われました。粕谷たか子前委員長は、福島県での原発被災地を見た状況を報告。藤枝特支の鈴木穂子さんは、5月と8月に石巻で行ったボランティア活動を報告しました。見渡す限りの瓦礫の中、片付けやヘドロの排出作業、出会った地元の人々とのふれあいなど、被災地の様子を熱く語ってくれました。

教育長に「提言」見解「示す

昨年十一月、高教組女性部は教職員の「不祥事」問題にかかわって、「管理職を中心としたセクハラ・ジェンダーハラスメント研修の強化」や「生徒がセクハラを訴え易い制度づくり」を主な柱とする「わいせつ・セクハラ行

為根絶のための提言」をまとめ、教育長に手渡ししました。また、年末には以下の内容の「教職員の懲戒処分についての見解」を教育長に提言しました。

- ①不祥事の五〇%以上を占めるわいせつ事件の背景には教師と生徒の関わりがあるのでは、と
- ②そのためには同僚同士でお互いに問題点を指摘し合える関係や、生徒へのジェンダーの指導を通じて学び合えるような実践をつくりだすことが必要である。
- ③そうしたことを可能にするためには、教職員の配置をきちんと行い、過密な時間割を改め、余裕をもって子ども・生徒や同僚と接することができると教育環境を整える必要がある。

「教育の中立も不可侵ではない」 知事発言

教職員の「不祥事」問題は、後の県監査委員会による「校名公表」問題と合わせ、十二月県議会で問題となりました。その席で川勝知事は「教育の中立も不可侵ではない」と述べ、教育委員会制度の見直しも含む「教育問題検討会」(仮称)を

か、「不祥事」を引き起こす遠因ともなっている見直し、教育への政治的介入の道をつけようとする流れに強く反対します。教育の中立と政治からの独立を守り、教育破壊を許さない運動を、県民・すべての教職員・県教委とも共同しながらすすめていきたいと考えています。

校名公表問題・教員不祥事問題を考える

教育への政治的介入を許さない取り組みを

静岡県で発生している教職員の「不祥事」は、それ自体は大変な深刻な問題ではあっても、話題になっただけで、話題になっていく「教育委員会制度の見直し」とはまったく次元の異なる問題です。教育への政治的介入を許す理由にはまったく当たらない。それどころか、「不祥事」問題と「校名公表」問題を呼び水に